

2024 U-12サッカーリーグ in 石川県 実施要項

- 1、 名 称 2024 U-12サッカーリーグ in 石川県
- 2、 主 旨 小学生年代の多くのプレーヤーが無理なく移動しゲームが行えるように、市区郡町村や地区を基本とする生活圏内において、年間を通じてこの年代に適したプレー機会が提供されるよう「playersFirst」を念頭に置き日常のゲーム環境の整備に努める。
- 3、 主 催 (一社)日本サッカー協会 (一社)石川県サッカー協会
- 4、 主 管 石川県少年サッカー連盟 全能登少年サッカー育成協議会
- 5、 実施期間 2024年4月～7月(別紙にて詳細日程参照)
- 6、 参加資格
 - ① JFA第4種に登録を済ませたチーム、選手で石川県少年サッカー連盟に加盟したチームであること。
 - ② 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任のある指導者であり、JFA 公認コーチ資格(D 級コーチ以上)を有すること。試合中は、その都度ただ1人の引率指導者のみ戦略的指示を伝えることができる。ベンチ入りする指導者は、資格証を首から下げてベンチ入りすること。
引率指導者(監督者およびコーチ)の登録人数は制限しないが、エントリー表に記載がない場合は、ベンチ入りを認めない。代表者がベンチ入りする場合もD 級コーチ以上の有資格者でかつ、エントリー表の監督者欄またはコーチ欄に併記すること。
当日有資格者が急を要するやむを得ない事態でベンチ入りできない場合、試合開始前にチーム役員は本部責任者にその理由とともに、エントリー表に記載のある『代わりにベンチ入りする無資格引率指導者 1 名』を報告すること。本部責任者は、その理由が妥当でエントリー表に記載のある引率指導者であることを確認した場合に限り許可し、有資格者の代わりにベンチ入りする引率指導者名1名を対戦チームと担当審判団に緊急措置として許可した旨を伝達する。
 - ③ 4級以上の審判員が1人以上帯同し、責任ある審判を行うこと。
 - ④ 複数の参加チームは、選手のエントリー表は2重に登録は認めないが、指導者、審判員は複数チームに関わって良い事とする。(ローカルルール)
 - ⑤ 参加選手は健康であり、保護者の同意を得ること。
 - ⑥ 登録した2着のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、着用しなければならない。ただし、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと主審が判断したときは、両チームの立ち会いのもと(メンバーチェック時)に、その試合においてどちらかのチームがビブス等を着用することを決定する(ビブス着用の容認)。
 - ⑦ 参加選手に変更があった場合は、当日、第1ゲームメンバーチェック開始前にエントリー表を本部に提出すること。
又は、事前にメールにてエントリー表をリーグ責任者に提出を済ませること。
- 7、 試合形式
 - ① 参加10チームの総当たり1回戦とする。
 - ② リーグにおける順位の方法は勝ち3点、引き分け1点、負け0点の多い順に決定する。尚、勝ち点が同点の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。
・全試合の得失点差～全試合の総得点～当該チーム同士の対戦成績。
 - ③ キックオフ時に選手の人数が8人に満たない場合は不戦敗とし、得点は0-3とする。
- 8、 競技規則・方法
 - ① JFAの「サッカー競技規則」に基づいたものとする。
 - ② 試合時間 U-12:20分-5分-20分 U-11:15分-5分-15分 U-10:12分-5分-12分
 - ③ 審判 1人制を採用(プラス補助審判員)とし、U-12は審判報告書を提出する
 - ④ 当日のユニフォーム合わせは行わないため、事前に各対戦チーム同士で対応する。
- 9、 その他
 - ① トップリーグ上位チームは全日本少年サッカー大会のシードチームとなる。
 - ② 運営、進行、記録は役員と当日担当団がサポートを行う。
天然芝グラウンドの場合、ピッチ準備は当日担当団が行う。
コート設営は第一試合の両チーム、コート撤収は各コートの最終試合の両チームで行う。
 - ③ 各チームより優秀選手賞1名を選出し表彰する(能登育成協議会納会にて)
 - ④ 各チームベンチワークも含め、相手チーム、審判員、関係者全てにリスペクトする。
暴言などがあった場合は、主審は育成協議会に報告する。
内容によっては、規律委員会で審議して処分の対象となる場合もある。